

# 向ヶ丘遊園の みどり保全

## の

### 日本共産党も 市議会で要求



向ヶ丘遊園の緑地を現地調査する  
共産党市議団と畑野君枝参院議員

一九二七年に開園して以来、多くの市民に親しまれてきた向ヶ丘遊園が、別れを惜しまれながら三月末に閉園しました。

12政令市比較で  
市民一人あたりの  
都市公園面積は  
川崎市...10位(3.6㎡)  
(12市平均...6.96㎡)  
2000年現在

遊園内のバラ苑だけでなく緑地全体を残し、子どもたちが自然に親しめる市民の場をつくつ

てほしいという声と運動が広がるなか、市議会環境委員会も「遊園跡地の保全」を全会派の共通の意思として確認。  
三月議会で共産党市議団は、他都市とくらべて川崎市民の公園面積が極めて少ない実態も示し、遊園の緑地を保全するよう要求。



「わかる授業」への有効策として全国に広がっている少人数学級。川崎市の教育長も、「特に30人学級など少人数による学級で授業を進めることは、なにより子どもたちにとって望ましいこと」「少



人数による授業は、よりきめ細かな指導が可能となり、この時期の子どもたちの学習には大変有効なもの」と明言。三月議会で小学1年生からの実施を求めた共産党議員への答弁、あとは市長の姿勢にかかっています。

# 介護保険 保険料 利用料 減免

# 所持金基準を ようやく改善

上限 30万円 → 単身者300万円 / 2人世帯450万円

高齢者が介護保険料・利用料の減免制度を受けるのに最大の足かせになっていた「所持金基準」が改善されること、三月議会で明らかにされました。  
四月から預貯金額の上限を「三〇万円」から、横浜市なみに「単身者三〇〇万円、二人世帯四五〇万円」まで認めます。  
市民運動と力をあわせ、毎議会、共産党市議団が代表質問で、他都市よりきびしい基準でほとんどの高齢者が減免対象外にされている実態を告発し、横浜市なみの改善をくり返して求めてきました。

## 市民・団体のみなさんと 日本共産党市議団の ねばりづよい運動で

### 改善までの奮戦記 市議会での日本共産党の質問

#### 2001年3月議会

減免利用者が他都市より少ない原因が、きびしい所持金基準にあることを初めて指摘し、すぐ改善すべきと要求。高橋市長(当時)が「これは内部で十分検討する必要がある問題」と答弁。

#### 2001年6月議会

横浜市では「単身者300万円、2人世帯450万円」で、川崎市は30万円以内としていることを明らかにし、所持金基準の緩和を要求。健康福祉局長が「今年度中に実態調査を実施するな

かで検討していきたい」と答弁。

#### 2001年9月議会

10月から介護保険料が2倍になる前に「減免の所持金基準を横浜市なみに早急に緩和すべき」と要求。

#### 2001年12月議会

広島市が350万円、仙台市・千葉市が160万円～240万円など他都市の所持金基準を示し、川崎市の検討状況と改善の見通しについて質問。

#### 2002年3月議会

健康福祉局長が「新年度から改善をはかりたい」と答弁。健康福祉委員会、横浜市なみの改善が表明される。



### ひきつづき高齢者の立場に たった改善・充実を

川崎市に介護保険の改善を  
求める署名実行委員長  
(川崎医療生協理事)

#### 金谷國太郎さんの話

約4万人の署名が寄せられるなど市民の切実な願いと運動が実り、減免基準が緩和されました。ひきつづき、高齢者の立場にたった介護制度への改善・充実を求めていきたいと思ひます。



境局長が「全体構想を策定し、現在の緑地指定区域外の土地も含めて検討する」と約束しましたが、市民の世論と運動こそ、緑を守らせる確かな力です。

## 国会ではムネオ・加藤・辻元...

川崎にもあった

# 南伊豆保養所用地 取得めぐり疑惑が

ムネオ・加藤・辻元……税金を正しく使っていたかどうか問われる疑惑が、川崎でも浮上しています。

市議会で追及する政党が共産党だけの不思議?



このガケ地を法外価格で

### 不当に高い購入価格

土地の適正な価格は約三億九千万円(判決)。それを川崎市土地開発公社が約六億二千万円で買っていた事実が明らかになりました。南伊豆保養所用地の購入価格が不当に高いとして、かわさき市民オンブズマンが市に土地の買い戻しをしないよう求めていた裁判で、川崎市の敗訴が確定しました。

### 価格決める経過「不可解」

一審判決は、土地取得をめぐり当時の市議会議員、自民の口利きがあったことを認め、落石・土砂崩れの危険や利便性などの悪条件や、市が依頼した鑑定に問題があることを指摘。また、価格を決める経過が「不可解」だとしています。

### 疑惑解明の調査委設置を提案

三月議会で共産党が疑惑の徹底究明を求めたのに対し、市は「事務手続きに不当性はない」と居直り。共産党市議団は無所属議員とともに、疑惑解明をすすめる調査委員会の設置を提案しましたが、自民、民主市民連合、公明、ネット、市民同志会が反対。疑惑にフタする党派の「清潔度」が問われるのではないのでしょうか。



カラーで読みやすい  
日刊紙/月2,900円  
日曜版/月 800円

お申し込みは

川崎区 ----- ☎(233)3571  
幸・中原区 ----- ☎(544)7151  
高津・宮前・多摩・麻生区 ☎(911)9402

ご意見・ご要望を  
お寄せください

日本共産党川崎市議員団  
Fax 245-4140  
Eメール info@jcp-kawasaki.gr.jp